

## 「グリーンテクノ情報」第16巻総目次

			No. - 頁
<b>●巻頭言</b>			
北海道農業とイノベーション	国土交通省 北海道開発局	津垣修一	1 - 1
北海道農業の発展に向けて	北海道 農政部	小田原輝和	2 - 1
農・水・食の連携による付加価値向上	道総研 食品加工研究センター	中津智史	3 - 1
北海道酪農の現状と技術開発	道総研 酪農試験場	大坂郁夫	4 - 1
<b>●研究紹介</b>			
木材の径級計測システムの開発と検証 — オホーツクの林業における流通の効率化に向けた取り組み —	北見工業大学 工学部	岩館健司	1 - 2
スマート時代における第一次産業への人工知能活用 — カボチャ認識技術 —	北見工業大学 工学部	楊 亮亮	2 - 2
東京電力福島第一原発事故由来の放射性物質により汚染された農地の復興	北海道大学大学院農学研究院	信濃卓郎	3 - 2
ドローンを活用した海生哺乳類モニタリング	東京農業大学 生物産業学部	小林万里	3 - 6
レジスタントスターチ高含有馬鈴しょの選抜と高含有化のための加工技術開発	農研機構 北海道農業研究センター	石黒浩二	4 - 2
衛星とドローンの活用による農業の可視化技術	東京農業大学 生物産業学部	松村寛一郎	4 - 6
<b>●連載〈食品加工研究の最前線〉</b>			
5. ホタテ冷凍貝柱のにおいの原因解明と抑制技術の開発	道総研 食品加工研究センター	古田智絵	1 - 7
6. 乳製品製造工場における乳酸菌に感染するファージの現状について	道総研 食品加工研究センター	濱岡直裕	2 - 6
7. 過熱水蒸気処理による中華顔の保存性および品質の向上	道総研 食品加工研究センター	山木一史	3 - 10
8. 国産スターターを用いたブランドチーズ製造技術の開発	道総研 食品加工研究センター	八十川大輔	4 - 10
<b>●連載〈気象データの農業利用の現状と今後の可能性〉1</b>			
連載の開始にあたって	編集委員長	仁平恒夫	4 - 15
気象データの農業利用の歩みと今後について	北海道大学大学院農学研究院	鮫島良次	4 - 15
<b>●連載〈バイオテック・スマート育種技術〉</b>			
5. ゲノム編集で迅速にコムギの穂発芽耐性を改良	農研機構 次世代作物開発研究センター 岡山大学 資源植物科学研究所	安倍史高 佐藤和広	1 - 11
6. 技術とデータから組み立てる作物のスマート育種	農研機構 次世代作物開発研究センター 農研機構 農業情報研究センター	米丸淳一 矢野昌裕	2 - 10
7. データ駆動型で行う植物育種とその可能性	東京大学大学院 農学生命科学研究科	岩田洋佳	3 - 14
8. 牧草育種におけるドローンの空撮画像利用法	農研機構 北海道農業研究センター	秋山征夫	4 - 20

## ●連載＜北海道における機能性大麦の取り組みと流通利用＞

連載開始に当たって

編集委員長 仁平恒夫 2 - 15

1. 機能性食用大麦のオホーツク地域への導入の可能性

東京農業大学 生物産業学部 吉田穂積 2 - 15

2. 機能性食用大麦の普及を目指すオホーツク機能性大麦協議会

東京農大 生物産業学部 小川繁幸 2 - 18

3. 北海道におけるもち麦「キラリモチ」の取り組み  
－JAたきかわの取り組み－

たきかわ農業協同組合 菊田和馬 3 - 20

4. もち麦の機能性と農研機構における品種開発

農研機構  
次世代作物開発研究センター 塔野岡卓司 3 - 23

## ●地域振興＜6次産業化認定者の取組事例＞

13. 北海道では珍しい養鵜農園のこだわりが生まれたスイーツづくり！  
室蘭市 株式会社室蘭うずら園農林水産省  
北海道農政事務所 長嶋美穂 2 - 2114. メロンの街から発信する新たな特産品「夕張ながいもそば」で  
地域を活性化！ 夕張市 合同会社小野農園農林水産省  
北海道農政事務所 佐川裕基 3 - 2715. ケタ違いの大きさと美味しさ！ 育成環境、品質にこだわった  
「王様しいたけ」～有機JAS認証を取得し輸出拡大を目指す～  
七飯町 有限会社 福田農園農林水産省  
北海道農政事務所 古館光寿 4 - 24●特集＜特色ある道内醸造食品の開発について＞令和2年度  
グリーンテクノバンク北方系機能性植物研究会 誌上発表会グリーンテクノバンク北方機能性  
植物研究会・会長 鈴木 卓 4 - 27

基調報告「北海道の原料を活用した道内醸造食品」

道総研 中央農業試験場 田村吉史 4 - 27

一般報告

福山醸造株式会社 澤田明夫 4 - 31

1. 「味噌醤油をベースとした多様な商品開発について」

道総研 食品加工研究センター 吉川修司 4 - 34

2. 「発酵技術の活用を特徴とした道産魚醤油の開発について」

北海道ワイン株式会社 田島大敬 4 - 37

3. 「ワイン製造副産物を用いた商品開発について」

田中酒造株式会社 岡田栄造 4 - 40

4. 「日本酒醸造技術を活かし、多様化した製品づくり」

## ●シンポジウム・セミナー開催報告

「令和元年度スマート農業マッチングイベント& 農研機構マッチング  
フォーラムin北海道」を開催して

I. セミナー開催報告

農研機構  
北海道農業研究センター 齊藤 薫 1 - 16

II. 技術の展示と現場のマッチング（大ホール、屋外展示場）

農林水産省  
北海道農政事務所 1 - 21

令和3年度「競争的研究資金獲得相談会」開催報告

事務局 下小路英男 4 - 43

グリーンテクノバンクてん菜研究会  
第18回技術研究発表会（WEB開催）の報告農研機構  
北海道農業研究センター 岡崎和之 4 - 44

## ●研究機関・会員紹介

ホクレン スマート農業推進課の取り組みについて

ホクレン農業協同組合連合会  
スマート農業推進課 鳴海浩幸 4 - 49バイオスティミュラントを巡る国内外の最近の情報  
～当社の取組み紹介を併せて～

雪印種苗（株）研究企画室 副島 洋 4 - 52

## ●GTBH記事

2019アグリビジネス創出フェアin Hokkaido

1. 技術展示交流会出展ブースの概要

1 - 22

2. ショートセミナー「役に立つハチミツの話と商品開発」概要の紹介

1 - 35

3. 出展機関・来場者アンケート調査結果の概要

1 - 38

平成31（令和元）年度競争的研究資金セミナー 開催報告

1 - 46

令和2年度理事会・通常総会（議事録署名会議）の概要報告

1 - 48

	No. - 頁
令和2年度役員名簿	1 - 64
グリーンテクノバンクてん菜研究会からのお知らせ	1 - 65
2020アグリビジネス創出フェア in Hokkaido 開催案内(案)	2 - 24
令和2年度北海道地域第1回コーディネーター会議の報告	2 - 25
2020アグリビジネス創出フェア in Hokkaido ー 北海道の食と農の明日へ ー オンライン開催報告	下小路英男 3 - 29
● 「グリーンテクノ情報」第16巻総目次	4 - 57
● 編集後記	編集委員長 仁平恒夫 1 - 66
〃	〃 〃 2 - 28
〃	〃 〃 3 - 35
〃	〃 〃 4 - 61
● 編集委員名簿 第16巻1号	1 - 66
〃 2号	2 - 28
〃 3号	3 - 35
〃 4号	4 - 60
NPO法人グリーンテクノバンク コーディネーター名簿 (令和2年度)	1 - 67
〃	2 - 26
〃	3 - 33
〃	4 - 56
● 著者名訂正のお願い	3 - 34
お知らせ メールアドレス変更のお願い	Nc No.2-27 No.3-34 No.4-26